

# くみあいニュース No. 153

2021.3.12 発行 京都工芸繊維大学職員組合発行

<https://laborunion.xsrv.jp/kitunion>

## アンケートへの回答 ありがとうございます！

学長年頭挨拶を踏まえたアンケートへの回答、ありがとうございました。100名近い教職員より回答をいただきました。速報版として、選択肢式の設問について速報値を報告します。「その他」への回答や自由記述設問については、内容を整理して、順次、くみあいニュースでお伝えします。

学長年頭挨拶動画を視聴しましたか？

→ 視聴した：77%

財政状況の逼迫状況について、どの程度理解できましたか？

→ 概ね理解できた＋よく理解できた：75%

外部資金獲得の説明について、具体的に大学が何をしようとしているのか理解できましたか？

→ 概ね理解できた＋よく理解できた：25%

人件費率の説明について、具体的に大学が何をしようとしているのか理解できましたか？

→ 概ね理解できた＋よく理解できた：40%

本学の人事評価の基準は明確だと思いますか？

→ 明確と思う：15%

将来構想ワーキングチーム中間報告書を読みましたか？

→ 読んでいない：16%

これまでに大学が法人として打ち出してきた施策に対するPDCAは十分になされていると思いますか？

→ 全くなされていない＋なされていない：57%

本学での仕事に満足していますか？

→ やや満足＋満足＋非常に満足：42%

各設問の選択肢ごとの回答数などは次ページ以降に掲載しています。

京都工芸繊維大学職員組合：[kitu-info@laborunion.xsrv.jp](mailto:kitu-info@laborunion.xsrv.jp)

## 学長年頭挨拶を踏まえたアンケートへの回答集計（速報版）

### アンケート内容：

昨年 11 月、新執行部発足にあわせて、森迫学長への挨拶をおこないました。その席で、学長より、国立大学の置かれた状況により、働く中身を変えるいわゆる高等教育改革が必要であり、本学としても人を増やすことが難しいとの発言がありました。また、現在の状況や今後の展望についてビデオメッセージを準備しているとの話があり、組合執行部では、学長からのメッセージは労働環境や働き方に大きな影響がおよぶと考え、学長メッセージに対して、組合員・教職員を対象としたアンケートを実施する計画をしてきました。1月12日（火）より学長年頭挨拶が公開されましたので、内容に基づいて以下のアンケートをおこないます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

実施期間：2021年1月27日（水）～2月12日（金）

対象：京都工芸繊維大学教職員

回答数：93名

### Q1：教員、職員、技術職員、そのほか（記入なしでも結構です）

	人数	割合		人数	割合
教員	44	55.0	回答	80	86.0
職員	31	38.8	無回答	13	14.0
技術職員	4	5.0	計	93	100.0
その他	1	1.3			
計	80	100.0			

### Q2：職員組合への加入

	人数	割合		人数	割合
加入している	33	37.5	回答	88	94.6
加入していない	55	62.5	無回答	5	5.4
	88	100.0	計	93	100.0

### 1. 学長年頭挨拶動画など情報共有に関して

#### 1) 学長年頭挨拶動画を視聴しましたか？

	人数	割合		人数	割合
視聴した	70	76.9	回答	91	97.8
視聴していない	21	23.1	無回答	2	2.2
	91	100.0	計	93	100.0

#### 2) 財政状況の逼迫状況について、どの程度理解できましたか。

	人数	割合		人数	割合
全く理解できなかった	2	2.6	回答	76	81.7
よく分からなかった	17	22.4	無回答	17	18.3
概ね理解できた	47	61.8	計	93	100.0
よく理解できた	10	13.2			
	76	100.0			
概ね理解できた＋よく理解できた	57	75.0			

3) 財政状況の問題として、低い外部資金獲得の説明がありましたが、具体的に大学が何をしようとしているのか理解しましたか。

	人数	割合		人数	割合
全く理解できなかった	14	18.4	回答	76	81.7
よく分からなかった	43	56.6	無回答	17	18.3
概ね理解できた	18	23.7	計	93	100.0
よく理解できた	1	1.3			
	76	100.0			
概ね理解できた+よく理解できた	19	25.0			

4) 財政状況の問題として、高い人件費率の説明がありましたが、具体的に大学が何をしようとしているのか理解しましたか。

	人数	割合		人数	割合
全く理解できなかった	16	21.1	回答	76	81.7
よく分からなかった	30	39.5	無回答	17	18.3
概ね理解できた	29	38.2	計	93	100.0
よく理解できた	1	1.3			
	76	100.0			
概ね理解できた+よく理解できた	30	39.5			

5) 学長の意向表明の中に情報共有については改善したいとありました。昨夏以降、情報の共有は図られはじめたと感じますか？それとも以前と変わりませんか？

	人数	割合		人数	割合
以前と変わらない	70	84.3	回答	83	89.2
共有されはじめている	6	7.2	無回答	10	10.8
その他	7	8.4	計	93	100.0
	83	100.0			

その他：

- ・「学長からの説明等は増えたと感じています。一方で、・・・」との回答や「概要のみが共有されている。詳細については不明のままである。」など大きな変化は感じない等 7 件の回答がありました。

2. 年頭挨拶で触れられていた各指標について

1) 外部資金は急に減少していると思いますか？それとも法人化以降、大体一定だと思いますか？

	人数	割合		人数	割合
法人化以降大体一定と思う	46	57.5	回答	80	86.0
急に減少している	19	23.8	無回答	13	14.0
わからない	4	5.0	計	93	100.0
その他	11	13.8			
	80	100.0			

その他：

- ・「資料からはよく判らない。」「急かどうかは判断するのは困難」など 11 件の回答がありました。

2) 外部資金収益の対経常収益割合の低さ、人件費の対業務費割合の高さの原因は教員の責任とと思いますか？それとも法人の運営責任とと思いますか？

	人数	割合		人数	割合
教員の責任	2	2.3	回答	87	93.5
法人の責任	20	23.0	無回答	6	6.5
双方の責任	54	62.1	計	93	100.0
どちらの責任でもない	7	8.0			
その他	4	4.6			
	87	100.0			

その他：

- ・「今の日本の人口構成を反映したもので、教員職員法人の問題ではない。」「外部資金獲得は教員が責任を負う部分もあるが、人件費業務割合は法人の運営責任だと思う。」など4件の回答がありました。

3) 外部資金は、科研費を除き、分野によって公的研究費申請先や共同研究の相手先の数異なります。研究者に対して一律に要請できると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
一律には要請できない	70	79.5	回答	88	94.6
一律に要請できる	16	18.2	無回答	5	5.4
その他	2	2.3	計	93	100.0
	88	100.0			

その他：

4) 大学を対象とした公募があります。それらに対する本学の応募状況を知っていますか？

	人数	割合		人数	割合
知らない	66	72.5	回答	91	97.8
知っている	18	19.8	無回答	2	2.2
その他	7	7.7	計	93	100.0
	91	100.0			

その他：

- ・「一部知っている」など7件の回答がありました。

5) 外部資金を増やすための努力や工夫として、何か良いアイデアはないでしょうか？  
後日、整理して報告します。

6) 人件費の対業務費割合の高さに対する方策として有効と思われるものにチェックをしてください。

	人数	割合		人数	割合
実績を挙げている学内の若手教員の支援	63	71.6	回答	88	94.6
業務の割り振りの見直し（教育中心、研究中心）	55	62.5	無回答	5	5.4
外部資金獲得実績のある教員の採用	45	51.1	計	93	100.0
産学連携の強化	29	33.0			
人員の削減	18	20.5			
	88	100.0			

7) 人件費の対業務費割合の高さに対する努力や工夫として、何か良いアイデアはないでしょうか？  
後日、整理して報告します。

### 3. 研究と教育について

1) 本学は研究大学と認定されていませんが、研究大学を目指すべきだと思いますか？それとも地域教育に重点を置くべきと考えますか？

	人数	割合		人数	割合
研究大学を目指すべき	23	25.6	回答	90	96.8
地域教育に重点を置くべき	29	32.2	無回答	3	3.2
どちらでもない	21	23.3	計	93	100.0
その他	17	18.9			
	90	100.0			

その他：

・「バランスをとる必要がある。」「わかりません」など 17 件の回答がありました。

2) 本学は、大学として学生への教育を中心とするべきだと思いますか？それとも、外部資金割合を上げるために、教育より研究を中心とするべきだと思いますか？

	人数	割合		人数	割合
教育中心	25	27.8	回答	90	96.8
研究中心	14	15.6	無回答	3	3.2
どちらでもない	30	33.3	計	93	100.0
その他	21	23.3			
	90	100.0			

その他：

・「理想は両方である。」など 21 件の回答がありました。

3) 本学は小規模大学のため、入試や一般教育を担当する機会が大規模大学と比較すると多いです。人数が削減される中で、研究レベルを高めて、かつ、入試や一般教育をこれまで通り掛け持ちすることはできると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
思う	10	11.2	回答	89	95.7
思わない	58	65.2	無回答	4	4.3
どちらでもない	10	11.2	計	93	100.0
その他	11	12.4			
	89	100.0			

その他：

・「事務局でも負担を感じる局面は多い。研究に注力したい先生方にとっては尚更だと思う。」など 11 件の回答がありました。

### 4. 評価について

1) 研究者に対する評価尺度は、分野によって異なるのが普通だと思いますか？それとも人文・医歯薬・理工の異分野に共通するものがあると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
分野別に評価尺度がある	67	77.9	回答	86	92.5
共通する評価尺度がある	12	14.0	無回答	7	7.5
その他	7	8.1	計	93	100.0
	86	100.0			

その他：

・「分野別の評価尺度と共通する評価尺度両方あると思います」など 7 件の回答がありました。

## 2) 本学の人事評価の基準は明確だと思いますか？

	人数	割合		人数	割合
明確と思う	12	14.5	回答	83	89.2
明確とは思わない	59	71.1	無回答	10	10.8
その他	12	14.5	計	93	100.0
	83	100.0			

その他：

・「勤勉評価や昇給評価は明快だが昇任評価は明確ではない。」など 12 件の回答がありました。

## 3) 学系からあげた人事が法人によって覆されることが起きていますが、どのように思いますか？

	人数	割合		人数	割合
覆ることがあるのは当然	16	18.2	回答	88	94.6
法人はもっと説明責任を果たすべき	39	44.3	無回答	5	5.4
現場の意見を尊重すべき（覆すべきではない）	22	25.0	計	93	100.0
その他	11	12.5			
	88	100.0			

その他：

・「そのような事態が生じているとは知りませんでした。」など 11 件の回答がありました。

## 4) 本学の教職員の採用に現場の意見は反映されていると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
反映されていない	32	36.4	回答	88	94.6
わからない	44	50.0	無回答	5	5.4
反映されている	6	6.8	計	93	100.0
その他	6	6.8			
	88	100.0			

その他：

・「ある程度は反映されている」など 6 件の回答がありました。

## 5. 今後に向けて

### 1) 今後、従業員数が減っても、労働時間が増えない働き方はできると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
思わない	43	47.8	回答	90	96.8
わからない	20	22.2	無回答	3	3.2
思う	15	16.7	計	93	100.0
その他	12	13.3			
	90	100.0			

その他：

・「作業の整理次第」など 12 件の回答がありました。

2) 学長年頭挨拶の中で、本学の財政バランス改善のための職員に対する要請は何も示されませんでした。財政バランス改善に職員が貢献できることはあると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
ない	9	10.6	回答	85	91.4
わからない	3	3.5	無回答	8	8.6
ある	59	69.4	計	93	100.0
その他	14	16.5			
	85	100.0			

その他：

14件の様々な回答がありました。

3) 将来構想ワーキングチーム中間報告書を読みましたか？

	人数	割合		人数	割合
読んだ	38	42.2	回答	90	96.8
目を通しただけ	38	42.2	無回答	3	3.2
読んでいない	14	15.6	計	93	100.0
	90	100.0			

4) これまでに大学が法人として打ち出してきた施策に対する評価や改善（PDCA）は十分になされていると思いますか？

	人数	割合		人数	割合
まったくなされていない	8	9.6	回答	83	89.2
なされていない	40	48.2	無回答	10	10.8
ある程度なされている	35	42.2	計	93	100.0
	83	100.0			

5) 法人側内で生じた労働裁判について、本学の評価を落とした上に長引いています。また、裁判費用は運交金から出ているようだが、説明が十分であると思いますか。

	人数	割合		人数	割合
説明するべきと思う	58	67.4	回答	86	92.5
どちらとも思わない	15	17.4	無回答	7	7.5
裁判なのでクローズでよい	13	15.1	計	93	100.0
	86	100.0			

6) 本学が誰にでもわかる明確な将来ビジョンを持つためには、法人および教職員は何をする必要があると思いますか？

後日、整理して報告します。

## 6. 満足度

### 1) 本学での仕事に満足していますか？

	人数	割合		人数	割合
非常に不満	1	1.1	回答	91	97.8
不満	7	7.7	無回答	2	2.2
やや不満	18	19.8	計	93	100.0
普通	26	28.6			
やや満足	16	17.6			
満足	18	19.8			
非常に満足	5	5.5			
	91	100.0			

### 2) 現在、転職を考えていますか？

	人数	割合		人数	割合
はい	19	21.3	回答	89	95.7
いいえ	61	68.5	無回答	4	4.3
その他	9	10.1	計	93	100.0
	89	100.0			

その他：

### 3) 【上記の設問で不満であると回答した人にききます】どのように職場環境を改善すれば満足度があがるとおもいますか？

後日、整理して報告します。

## 7. 職場での困りごとなど

### 1) 職場での困りごと、問題点などありましたら、些細なことでも結構ですでお寄せください。

後日、整理して報告します。

### 2) 法人への要望事項、要求事項がありましたら、お寄せください。

後日、整理して報告します。